

秋の空ってなんだか 懐かしい気持ちになるね。 みんなの笑顔が、マメ太郎とマメ子の -番のごちそうだよ!



飯田市社協公式イメージキャラクター

2025 No.126















# 第1回 障がい者趣味教室

7/26 <sup>(土)</sup> 開催

飯田市社会福祉協議会では、障がいのある方の社会参加や余暇活動のきっかけづくりを目的として、全4回の「障がい 者趣味教室」を企画・開催しています。

第1回は7月26日に料理教室を開催。参加者同士の交流やボランティアスタッフ、教室講師との交流も生まれています。 この教室を通して、地域の方々に障がいへの理解が進むことを願っています。

今後も、笑顔あふれる楽しい教室を企画していきますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

# 講師: 多田 幸則シェフ (フレンチテーブル リエルグ)

私自身も後遺症による障がいを抱えていますが、同じように障がいを持つ方々に「自宅で料理を作りたい」という気持ちを少しでも持ってもらいたい、との思いから講師を引き受けました。 焦らず、ゆっくりで良いので、料理を楽しんでもらうことを大切にしています。教室を通じて、他の方と協力しながら調理を進めることに、とても大きな意味があると感じています。この料理教室が、参加者の皆さんにとっての大きな自信となり、料理を楽しむきっかけになれば嬉しいです。



# ボランティアさんと一緒に、楽しく作りまじた

# ▲参加者の声

今回初めての参加でしたが、 グループの皆さんと一緒に楽 しめました。料理の工程がそ れほど多くなく、出来上がりも 美味しかったです。 皆さんと話せるか不安がありましたが、楽しい時間になりました。 男性の参加がもっと増えるとよいです。

障がい者だけでなく、いろいろな人が参加してコミュニケーションが取れるとよいと思います。

障がいを持ってからこのような機会に参加したことがなかったのですが、本人も前向きになると同時に、様々な方と関わるきっかけになると思いました。

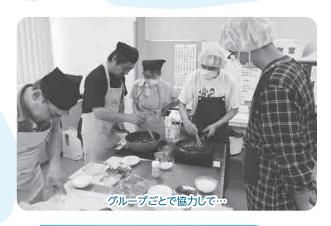
(付き添い者)

皆さんと楽しくが1番と思っています。

(付き添い者)

利用者さんの様子を見に 来ましたが、笑顔いっぱい の姿が見られました。また 企画してほしいです。

(施設職員・ご家族)





## 本番は準備で決まる!

多田シェフとボランティアさんが力を合わせて仕込みを行い、料理教室の準備を整えました。







# おしゃべりサロン 笑美ちゃんの家

[竜丘地区] 活動日時▶毎月2回 10:00~11:30

講師を招いて勉強会の

誰もがほっとできる居場所

おしゃべりサロン笑美ちゃんの家はアットホームな雰囲気が自慢のサロンです。代表の奥村惠美子さんが、民生委員として住民の皆さんと関わる中で、「誰もが気軽に立ち寄り、交流できる居場所が必要」と感じ、たくさんの仲間の協力のもと今年5月に立ち上げました。

月2回の活動日には、フレイル予防のためのレクリエーションや料理教室、専門職による講話など、楽しみながら学び合える機会を作っています。なかでも、皆さんが最も楽しみにしているのはおしゃべりタイム。会話に花が咲き、気がつけばお昼の時間ということもしばしば。

出なさん、熱心に聞いています。

取材したこの日は市リニア推進課の伊藤さんにお越しいただき、バスや乗合タクシーの乗り方について教わりました。これは、参加者の中から「免許を返納したら生活が心配」との声が上がったことをきっかけに企画されたもので、暮らしに直結したテーマに皆さん熱心に耳を傾けていました。

奥村さんは、「一人でも多くの方にほっとしてもらえる居場所でありたい」 と熱い思いを語ってくださいました。今後の活動の広がりが楽しみですね。







代表の奥村さんが 突顔で迎えて くださいます。



de Q 120

126号クイズ 1. 市内の令和7年9月1日現在の 100歳の方は何名でしょうか?

ヒント:6・7面

2. 赤い羽根共同募金の期間は 何日~何日でしょうか? ヒント:4面

10/31⊕ 何日~ 27号の誌面に 125号

127号の誌面に てクイズの答え・ 当選者の発表を 行います。

ご応募締切

125号 クイズの答え

A しだれざくら

れざくら た 村澤みさ江様 (竜丘) 方 舘野 春美様 (上郷) 応募方法は3通り! ※いずれの場合も応募要項をご記入ください。

社協報「おマメで」 126号の中からクイズです。 答えと下記の要項を添えてぜひご応募ください。 クイズに正解された方の中から抽選で5名にQUOカードをお贈りします。

〈メールで応募〉



◀メール作成フォーム
から応募!

omamede@iidashakyo.or.jp

〈社協のホームページから応募〉



◆「おマメでクイズ回答
フォーム」から応募!

※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。※匿名表現でご感想を次回号に掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。

じぶんの町をよくするしくみ



# 赤い羽根共同募金

今年も皆様の温かいご支援をお願いいたします。

期間 10月1日~12月31日



令和7年度 目標額

12,000,000<sub>円</sub>





# 飯田市配分計画

共同募金は助成計画を事前に定める計画募金です。 今年ご協力をお願いする募金で以下の事業を計画しています。

#### 高齢者のために

3,594,070円

高齢者の集い、敬老会、 ふれあいサロン、 健康づくり事業、 見守り訪問活動 他



#### 障がいのある方のために

704,000円

障がい者交流会、障がい者施設への補助他

#### ありがとうメッセージ 令和7年度実施分

子どもたちが安心してくつろげる場所が確保でき、大好きな絵本をゆっくり選ぶことができる環境になりました。子どもたちも「図書館みたいに本を選べて楽しい!」「クッションでゆっくり過ごせる」「本がとても見やすい」と、とっても喜んでいます。(放課後デイサービス・絵本棚、椅子型ビーズクッション購入)

#### 子どもたちのために

1,580,880円

私立保育園・児童養護施設への補助、特別支援学 級設置校への歳末激励金、福祉教育図書整備事業 (小・中学校に図書購入補助をしています。)、子育 て支援事業(保育園保護者会への補助)他

#### ありがとうメッセージ 令和7年度実施分

参加した地域の方から「園児の皆さんの元気で楽しそうな姿が見られてよかった、私たちも元気をもらった」との感想をいただきました。保育園の活動や親子の様子を地域の方に知ってもらうだけでなく、子どもたちの元気が地域の皆さんに伝わるとともに、子どもたちの成長を支えてくださっている地域の皆さんとのつながりの大切さを実感する機会になりました。(保育園保護者会・夏祭り開催)

#### 住民全般の福祉のために

1,023,050円

地域福祉活動の支援、ボランティア団体支援、ボランティア養成講座、地区広報紙の発行他

## ※令和8年度県共同募金繰入 5,098,000円

(広域的福祉施設・福祉団体へ助成、災害時に備えての積立他)

# 長野県共同募金配分

安心・安全まちづくり活動支援配分

飯田市内の住民組織団体(自治会、町内会及び 自主防災会等)を対象とし、防災・減災に係る 物品の購入を支援しています。

### 令和7年度購入対象物品

- トランシーバーポータブル電源
- 投光器発動機テント
- AED 他



# 飯田市社会福祉大会 地域福祉活動推進研修会

テーマ 地域で育む助け合い

2025 12/13:00 15:30



会場からライブ配信します。会場またはYouTubeのいずれかご希望の方法でご参加ください。

会場

# 鼎文化センター

駐車場に限りがありますので乗り合わせや 公共交通機関のご利用にご協力ください。 配信

# YouTubeライブ配信

大会終了後もお好きなときに ご視聴いただけます。

YouTube



申込不要です。どなた様もお気軽にご参加ください。

13:00 開会

社会福祉大会(表彰式典)

13:30 休憩

#### 13:45 地域福祉活動推進研修会

- ①高校生ボランティアワークキャンプ活動報告 被災地から学ぶ地域支援とボランティア活動
- 2 講演
- ③シンポジウム

(地域活動の取り組み事例報告)

- 橋北地区健康福祉委員会 地区独自の福祉活動の 取り組みについて
- 上久堅地区健康福祉委員会 地域福祉課題検討会からの 什組みづくりについて

15:30 閉会

#### 講師・シンポジウムコーディネーター



**尻無浜博幸**氏 松本大学総合経営学部/教授

松本市や安曇野市の地域福祉計画策定 委員会の委員長、県内社協の評議員、社 会福祉士養成課程の講師を務めるなど、 幅広く活躍中。令和5年度からは飯田市 社会福祉協議会の理事に就任。

主催》社会福祉法人飯田市社会福祉協議会 / 後援》飯田市 問い合わせ▶社会福祉法人飯田市社会福祉協議会 総務課 ☎ 0265-53-3040





後藤 和子さん 〈上久堅〉

- ●お生まれはどちらですか? 下條村陽皐、手塚原(テツカバラ)の生まれです。
- ●これまでの人生で一番印象に残っている出来事は何ですか? その時のことや感じたことを教えてください。

S20年に集中豪雨災害で大きな被害があり、自宅を流されました。当時は保険な どもなく、水呑み百姓だったためにちゃんとした収入もなく、自宅を直すことがで きず、大変苦労をしました。お嫁に来た時、真っ先に近くの川がどこにあるのか、 夫に聞いたことを覚えています。

- ●今、一番楽しいと感じる瞬間や、日々の中で大切にしていることは何ですか? 現在7人の家族(自分含む)がおり、孫4人、長男夫婦が夕方無事に帰ってきてくれ、 家の中が賑やかになると嬉しい。正規のいきいきクラブ (月1回) だけでなく、独自 に毎週開催している小川路いきいきクラブと、リハプライドに通っており、週3日の 外出機会が楽しみ。カラオケやマレットゴルフなどもやってくれます。日課として音 楽を聴くこと。特に外国映画音楽が好きで、お茶を飲みながら聴くのが楽しいです。
- ●ご自身の健康や長寿の秘訣があれば、ぜひ教えてください。 週3回の外出機会は楽しく過ごし、他の日は音楽を聴くなどゆっく り過ごします。このメリハリのある生活が良いと思っています。家族 が、やりたいことを自由にさせてくれている状況が自分には合って いるように思います。毎晩の晩酌で日本酒を飲むことが好きです。
- ●若い世代へ伝えたいメッセージや、人生を豊かに生き るためのアドバイスがあればお願いします。 子供のころから苦労をした経験、辛い経験もたくさんしたが、 それらが今の生活に活かせているように思います。苦しい時 も、あまりそう思わないことが一番いいと思います。
- ●今後、挑戦してみたいことや、楽しみにしていることはありますか? 景色がよく、水のうまい上久堅にもっと人が集まると良いと 思っているので、皆さんぜひ上久堅に来てほしいです。



おめでとう

米寿を迎える皆さる

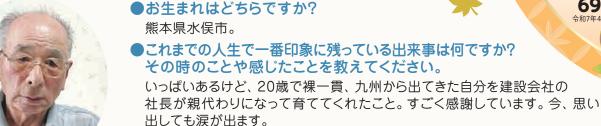
令和7年度 飯田市

88歳 694名

59

10





今、一番楽しいと感じる瞬間や、日々の中 で大切にしていることは何ですか?

電車を乗り継いで信州に来て、山の美しさにすごく魅かれました。

ドライブ!季節ごとにきれいな花や風景を見に 行くのが楽しみです。

人との付き合いを大切に、人に迷惑をかけない こと、自分の信念を貫くことを心がけています。

- ●ご自身の健康や長寿の秘訣があれば、ぜひ教えてください。 親が丈夫に生んでくれたことに感謝しています。 毎日歩くこと。25年間漢字ナンプレとはさみ将棋を続けています。
- ●若い世代へ伝えたいメッセージや、人生を豊かに生きるためのアド バイスがあればお願いします。

人に好かれることが大事。自分より年上の先輩たちの話を上手に聞くことが 自分のためになると思います。

> もう一回、生まれ故郷の景色(青い海と島)を見に行きたいと思っ ています。



川端 康男さん

〈伊賀良〉



●今後、挑戦してみたいことや、楽しみにしていることはありますか?



山﨑 博文さん 〈南信濃〉

- ●お生まれはどちらですか? 南信濃です。
- これまでの人生で一番印象に残っている出来事は何ですか? その時のことや感じたことを教えてください。

特別養護老人ホーム「遠山荘」や高齢者共同住宅の整備を通して、南信濃全体 に福祉の里構想を広める活動に関わってきました。お年寄りの方々が安心して暮 らせるように、地域のみんなと協力しながら、思いやりの気持ちを大切にして取り 組んできた日々は、自分にとって忘れがたい貴重な経験だったと思います。

- ●今、一番楽しいと感じる瞬間や、日々の中で大切にしていることは何ですか? 三人の孫娘と触れ合う時間が、私にとって何よりの楽しみです。<mark>新し</mark>い感覚や<mark>刺</mark> 激を受け取ることができ、学びの機会にもなっています。また、「聞く耳を持つこ と」、他人の話に耳を傾け、しっかりと受け止める姿勢を日々大切にしています。
- ●ご自身の健康や長寿の秘訣があれば、ぜひ教えてください。

毎日の食事を感謝しながらおいしくいただくことです。作ってくれた人の気持ちに思いを寄 せ、一つひとつの味を丁寧に味わうことが、健康を支えてくれていると感じます。

> ●若い世代へ伝えたいメッセージや、人生を豊かに生きるための アドバイスがあればお願いします。

現代社会は情報が溢れ、あらゆるものを容易に取り入れることがで きますが、良い経験を積んだ人の体験談や、地域に伝わる行事・ 慣習といった記憶も、今こそ大切にして次世代へと受け継いでい ただきたいと願っています。

●今後、挑戦してみたいことや、楽しみにしていることは ありますか?

子どもや孫に教えてもらいながら、インターネットを活用して 新しい知識や情報を学び、さらに視野を広げていきたいと思っ ています。



内の長寿者の方々

ございます

**まにインタビュー** 

月15日

101歳以上 122名 9名



吉澤由佳子さん 〈滝の沢〉



長野県松本です。主人が飯田の人で転勤族で、長野県内の希望で はありましたが転々として、最後は飯田で落ち着きました。

●これまでの人生で一番印象に残っている出来事は何ですか? その時のことや感じたことを教えてください。

何もかも忘れていきますが、子どもがまだ幼いころ私自身が大きな病 気をして入院したので、実家に子どもを預けたり色々大変で覚えて います。

●今、一番楽しいと感じる瞬間や、日々の中で大切にしている。 ことは何ですか?

主人が他界し一人暮らしなのでデイサービスへ行き、いろんな人と 話が出来ることが楽しみです。食事をきちんと摂って健康に気をつけ ています。食事をおろそかにしない事を大切にしています。

- ご自身の健康や長寿の秘訣があれば、ぜひ教えてください。 出来るだけ身体を動かす・家で出来る体操をするよう心がけています。
- ▶若い世代へ伝えたいメッセージや、人生を豊かに生きるためのアドバイス があればお願いします。

そんなおこがましい(笑) そうですね、お酒を飲むと食事を食べない等不規則 な事をしないで規則正しい食事に心がけてください。私自身が主人を亡くして から不規則になり病気をしてしまった経験があるので心からそう思います。

●今後、挑戦してみたいことや、楽しみにしていることはありますか? 今、家の周りを散歩しています。いろんな人との挨拶や会話も出来、良 いことです。何もしないでいるとダラダラしてしまうので。











#### 学校法人 高松学園

# 飯田短期大学のページ

IIDA JUNIOR COLLEGI

飯田短期大学の先生方から、短大や講座のこと、日常に役立つ情報などを紹介していただきます。



生活科学学科 食物栄養専攻 講師 富口由紀子先生(長崎県五島列島出身)

こんにちは。今回は、栄養士や栄養教諭の養成を行っている食物栄養専攻が担当します。人生には欠かせない『食』を通して、人々を健康に、そして、豊かにするためにはどうしたらよいか…日々考えながら勉強しています。

今号では、『食』を通してみんなが笑顔になった学外での事例を紹介します。

# 地域と短大をつないだ8月8日『子ども食堂』

学内での講義・実習が多い食物栄養専攻の学生は、短大生活二年の夏期休業中に学外実習に出ることが多く、それまで、学内で学んだことのアウトプットをする機会が他学科(看護学科や幼児教育学科など)の学生と比較して少ないという現状です。そんな中、合同会社オリーヴ(代表:小出真理子さん)にお声がけいただいたことがきっかけで、すてきな経験をすることができました。

普段から地域での活動を大切にされているオリーヴさんは、コミュニティカフェを運営しており、今回はその場所を使わせていただき本学食物栄養専攻の学生が『子ども食堂』の運営に携わることができました。



認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえの「物資資源循環プロジェクト」より提供していただいたお米を使用しました。

## 『子ども食堂』が開催されるまでの学生の動き

- ●当日使用するカフェの見学 (調理器具・お皿などの確認)
- ●子ども食堂開催のアナウンスチラシの作成 (関係各所への配布はオリーヴさんが行ってくださいました)
- ●子ども食堂で提供する献立の立案・試作・調整
- ●食材調達(地域の方からいただいた野菜やフードドライブでいただいたじゃがいもも使用しました)
- ●当日調理・提供(40食分を提供しました)

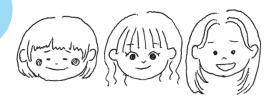


みなさんに美味しかったと言っていただき、笑顔で帰っていく姿はとても嬉しい気持ちになった。やってみたかった事だったのでとてもいい経験になった。またやりたい!! (学生A)

#### [オリーヴさんへ]

地域の方々から野菜を集め、 小中学校へチラシを配布し、 まわりと私たちとの間を取り 持ち、たくさんの人との繋が りをつくってくださりありがと うございました。 (学生R)





自分たちで考えて作った ご飯で、来てくれたみな さんが笑顔になっている ところを身近に見ること ができ、栄養士としての やりがいを感じることが できた。 (学生R)

2回目は9月23日 (火・祝) に再びコミュニティカフェ・オ リーヴさんで実施しました。

学生には、『食』を通して多くの方々と関わり、いろいろな気づきをもってさらに成長していってほしいと願っています。

あっちゃの 子育て エッセイ

# ひとねる、ひとなる

思春期ただなかの息子たちを育てるワーキングママ「あっちゃ」が、日々思っていることをつづります。趣味のハンドメイドから生まれた日常遣いのアイデアもご紹介。

# 本棚と漫画



な時こそ給食のありがたみを痛

夏休みはいかがでしたか。

中する日々です。上の段に入れたに寝転んで、ひたすら漫画本に熱 のアニメに惚れた『ゴールデンカ クターストーン』が加わりました。 した時に本屋を梯子して買いそろさて本棚に並べたのは…大流行 ねじを打っていく簡単な作業。 し入れてゆき、電動ドライバ といっても支柱の切込みに板を差 に切り揃えてもらいました。 板材はあらかじめ計っておい コの字の切込みがある支柱四本て近所のホームセンターへ。側に イ』。そこへ最近、化学漫画『ド の三十分で完成しました。 帰宅するや、さっそく製作 天板になる板材を五枚購入。 『鬼滅の刃』に、これぞ山 岳」、インター 息子たちはソファに優雅 いつか興味が湧 ネット配 次男を連

999

# ブックカバー



お店のハンドメイドコーナーでは、半端になった布地の販売力ゴに魅かれます。かわいい布を格安で購入したら作りたくなるのが、このお手軽ブックカバーです。





#### 【材料】

表布、裏布 40cm×18cm(縫い代1cm含む) 各1枚

#### 【作り方】

- ◆ 表布と裏布を中表にして18cm幅の方を縫い合わせる(左右両方)。
- ② 縫った箇所から6cmを折り畳み、アイロンをかける(左右両方)。 この折り畳みが、本の表紙と裏表紙を差し込むポケットになる。
- ③ 天地をそれぞれ縫う。天、地どちらかの片方は返し□5~6cmを 縫わずに残しておく。
- 4 返し口から返し、形を整えてアイロンをかける。
- ⑤ 返し口を縫い閉じて完成。

#### **₹ POINT**

- ・シンプルなつくりだけに、気に入った「これぞ!」という気に入った布で作る のがポイント。裏地にもこだわりましょ う。リバーシブルとしても使えます。
- ・片方のポケットを作らず、代わりに天地に帯をはさんで縫うと、本の幅に合わせて幅を変えられるブックカバーになります。

# フードドライブ ご協力ありがとうございます。 ご寄付御礼 6月~8月 (順不同・敬称略)

#### 【団体・企業】

- 座光寺自治振興センター
- 上郷自治振興センター
- 松尾自治振興センター
- 鼎自治振興センター
- 鼎地区健康福祉委員会
- 鼎上山、中平納涼祭
- 橋北地区文化祭
- 南信濃自主防災会
- 天恵製菓(株)
- 稲葉クリーンセンター
- 善勝寺

#### 【学校】

• 飯田女子高等学校

#### 【もぐもぐさぽーた一協力企業】

- 長野メディカルフーズ(株)
- 大萬(株)
- チョーコー醬油(株)
- (有)丸イ伊福屋商店

#### 【その他】

飯田下伊那にお住まいの皆様





フードドライブとは、家庭や 事業所等で余っている食品 を持ち寄り、福祉団体や施 設、必要な世帯へ寄付する ボランティア活動です。

# フードドライブ受付のご案内

受付日時 平日8:30~17:30

受付場所 • 飯田市ボランティアセンター 飯田市東栄町3108-1さんとぴあ2階 TEL 0265-53-3182

- 飯田市内ファミリーマート 4店舗 (飯田鼎切石店・東かなえ店・飯田丸山店・飯田上郷黒田店)
- トヨタレンタリース長野 飯田インター店





各情報の申し込み・お問い合わせは…

飯田市ボランティアセンター

さんとぴあ飯田 飯田市社協内 TEL 0265-53-3181

募集

「まめボラ」活動のお知らせ

# 『ベルマークの仕分け』 ボランティア参加者募集

地域の皆さんから収集したベルマークの仕分け作業を行い ます。お気軽にご参加ください。

日程 11月14日(金)・12月19日(金)

時間 13:30~16:00

場所 さんとぴあ飯田 3階 第2講習室

※状況により日程・内容が変更になることがあります。 お申込みの際は、お問い合わせください。



## おマメで健康教室

参加費無料 申込不要

地域の皆さんの自主的なフレイル予防活動を応援するため、 毎月1回健康教室を開催しています。

日程・内容 11月11日(火) 指体操(手工芸) 12月9日(火) フレイル予防体操

時間 10:00~11:00

場所 さんとぴあ飯田 3階 第1・2講習室

※体操ができる服装、筆記用具、飲み物は各自でご用意ください。



令和7年度 南信州成年後見地域連携ネットワーク研修会

# 「身寄り問題」を考える

~誰も取り残さない社会を目指して~

昨年に続き「〈身寄り〉問題を考える」をテーマに、成年後見制度を始めとする権利擁護支援の実践について学び、誰も取り残さない安心して暮らせる地域作り、支え合える地域福祉活動を考えていきます。

令和7年

**12/19** 

14:00~16:00

参加予定人数 150名

参加費 無料

講師

須貝 秀昭氏

合同会社 須貝秀昭オフィス 身寄りなし問題研究会 代表

地域包括支援センターに勤務しているときに「身寄り」問題を感じ、 有志で「身寄りなし問題研究会」 を発足。代表を務める。「身寄りな し」を軸にLGBT、依存症、風俗、 生活保護など社会問題の発信に 取り組んでいる。法人化したのを 機に令和3年本業を退職し沖縄か ら宗谷岬まで徒歩で日本縦断しな がら「身寄り問題」の啓発活動を 行った生粋の異端児。



## 会場参加(先着150名)とZoomによるオンライン参加の2通り

申込み期限

令和7年11月1日(土)~令和7年12月12日(金)

参加申込み フォーム

URL https://forms.gle/J67VJwXh154nWHWN7 ※飯田市社会福祉協議会ホームページからも入れます。



主催 社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会

共 催 飯田市 / 飯伊圏域介護保険事業者連絡協議会

後援 松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、 売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村、大鹿村

広告



南信州新聞社はおかげさまで、 創刊70周年を迎えました。

(一社)日本新聞協会加盟社

# **本 南信州新聞社**

〒395-0152 長野県飯田市育良町2丁目2番地5 Tel.0265-22-3734 Fax.0265-24-0537

電子版好評稼働中▶https://minamishinshu.jp



# 中高生夏休みボランティア体験





飯田市内の中高生が夏休み期間に社会福祉施設で ボランティアを体験します。今年度は、市内14校、 総勢525名の学生が参加されました。



# サマーチャレンジボランティア体験へ申し込んだきっかけ

自分が保育園児の時 に、中学生のお兄さん お姉さんがボランティ アに来ていたことを覚 えていたから

(中学1年生)

体験を通して、学校生活 では関わらない様々な人 (お年寄りや子どもなど) と関わり、自分自身を成 長させたいと思ったから (中学2年生)

介護に興味があり、 実際に施設で体験し てみたいと思ったから (高校2年生)





# 参加した学生の感想

1人1人にあった支援をす ることの大切さを感じま した。そのお子さんが安 心して満足できる支援を することが1番大切なこ とで難しいことでした。

(中学2年生)

祖父母以外に高齢者の方と接す る機会は普段ほとんどないので、 どう話しかけていいか不安が多く ありましたが、利用者さんが笑顔 で話しかけてくれたので嬉しかっ たです。福祉関係の仕事に就きた いという気持ちが強くなりました! (高校3年生)

まだ上手く話すことのできない 小さな子達とのコミュニケー ションの取り方やどのようにし たらみんなが楽しめるかなど、 保育士さんが一生懸命考えて 行う姿を見て、実際に実行し 学ぶことができました。

(中学3年生)









# 受入施設職員の感想

積極的に話しかけ楽 しんでくれる姿がみ られ、施設としても 一緒に楽しめる事を 念頭に置いて考える ことができました。 (高齢者施設より)

優しくて元気いっぱいの子ども 達がたくさんいて、楽しい活動 ができました。色々な子がいて、 もっと将来子どもたちと関わる 仕事をしたいと思いました。楽 しい経験をありがとうございま した!(障がい者・児施設より)

元気いっぱいのこどもたちと全力で向き合 い遊んでくれて、こども達にとっても中学 生、高校生という存在を身近に感じる良い 機会となりました。(子ども関係施設より)

